



品番:009050

オメガプロ
キャパシタジャンプスターター
OP-JS450C

取扱説明書



202003

目次

- ・はじめに・・・p.3
- ・機能・用途・・・p.4
- ・仕様一覧・・・p.5
- ・各部の名称・・・p.6
- ・安全に関する重要事項・・・p.7
- ・ジャンプスタート機能
 - 使用する前の重要事項・・・p.8
 - 簡略操作フロー図・・・p.9
 - 操作手順・・・p.10
 - 外部バッテリーを使用するの事前充電・・・p.11
 - バイパスモード・・・p.13
 - グローモード・・・p.14
- ・トラブルシューティング・・・p.15
- ・使用後のお手入れ・保管・・・p.16
- ・製品保証規定書・・・巻末
- ・保証書・・・巻末

はじめに

この度は、オメガプロ キャパシタジャンプスターター「OP-JS450C」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、オメガプロ キャパシタジャンプスターター「OP-JS450C」（以降「本製品」と記載）をより安全・快適にご使用いただくための使用方法や注意事項が記載されています。ご使用の際は、常にこの取扱説明書をお手元に置いて作業されることをおすすめします。

使用前に必ず取扱説明書を読んでください。 また取扱説明書は大切に保管してください。

安全のため、取扱説明書をよく読み、理解し、以下に記載されている本製品に関する説明に従ってください。本製品の所有者と使用者は、本製品の安全な使用と操作方法、情報を使用前に十分に理解してください。もし安全面や適切な使用方法が分からない場合には、直ちに使用を中止してください。

毎回、使用前点検を行ってください。

本製品/付属品に破損・変形・割れ・溶けなどの異常がないか、十分に確認してください。もし、何らかの異常が外観（ラベル類を含む）に見られた場合や、本製品に作動異常、部品の欠陥が発見された場合は、直ちに使用を中止してください。また本製品を落としたり、雨や雪などで濡らしたり、液体に浸かってしまった可能性がある場合も、直ちに使用を中止してください。

付属品 12V充電ケーブル・取扱説明書(本書・保証書)

オメガプロ キャパシタジャンプスターター「OP-JS450C」の機能・用途

自動車や農耕車両など、12Vシステム車のエンジン始動を補助する最大450A出力を可能にしたジャンプスターターです。蓄電デバイスには、電気二重層キャパシタを使用し、「弱ったバッテリーから充電」し、「瞬時に放電」してエンジン始動をアシストする独自のサイクル技術を備えています。

■高寿命&安全性に優れた電気二重層キャパシタ

内蔵される蓄電デバイスに安全性に優れた電気二重層キャパシタを採用。充電・放電に対し、安定した性能を発揮するとともに、高寿命であることが特長です。

※使用条件により寿命は異なります。

■緊急用ジャンプスタート

車両がバッテリー上がりを起こした際、車載バッテリーの補助電源として、エンジンの始動をアシストします。最大450Aの出力で、12Vガソリン車5,000ccクラス、ディーゼル車3,000ccクラスの始動が可能です。

△ 車両や車載バッテリーの状態により、使用範囲内でも、エンジンを始動できない場合があります。

■弱ったバッテリーから充電、瞬時に放電する サイクルテクノロジー

電気二重層キャパシタの蓄電特性を生かし、エンジン始動できなくなったバッテリーから短時間で電気を蓄え、蓄電気を瞬時に放電することで、エンジンの始動を可能にします。容量60Ahで電圧が8Vまで低下したバッテリーの場合、約90秒^(※)で本製品を充電することができます。

※充電時間は、バッテリーの状態により異なります。

■満充電での保管が不要!!メンテナンスフリー

満充電で保管する必要がありません。使用前に、車載バッテリーもしくは他のバッテリー、シガー(アクセサリ)ソケット、USB出力機器^(※)から充電していただくことでジャンプスタート機能が利用できます。

※マイクロUSBケーブルは別途お買い求めください。

■使用温度範囲が広い

充電・放電に対し安定した性能を発揮する電気二重層キャパシタ採用により、-40℃～65℃の温度範囲で使用することができます。

特に低温下でも安定した性能を発揮します。

■安全保護機能

より安全に快適にご使用いただくために、下記の安全保護機能が備わっています。

過充電保護	内蔵キャパシタが満充電になると充電を停止し、過充電を防ぎます。
短絡(ショート)保護	バッテリーを検出しないと作動しない構造となっています。本製品充電時、不意にクランプが外れた場合は、数秒以内に機能を停止します。(エンジン始動直後、「電圧インジケータ」がリズミカルに2周点灯している間及び、バイパスモード時を除く)
温度に対する保護	内蔵キャパシタの保護のため、内蔵キャパシタが65℃以上になった場合、機能を停止します。(温度が下がるまで、本製品は反応しません)
逆接続保護	クランプを逆接続した場合、「ステータスLEDランプ」が赤点灯し、本製品は作動しません。(バイパスモードを除く)
充電制限保護	本製品に充電時、充電時間が一定時間を経過しても充電ができない場合、バッテリー保護のため本製品の充電を停止し、「ステータスLEDランプ」が赤点灯します。 ※本製品の電圧が5V以下の場合、クランプを接続しても、「ステータスLEDランプ」は、赤点灯しません。本製品の電源も入りません。

△ バイパスモードは、強制出力モードとなるため、短絡(ショート)保護、逆接続保護の安全保護機能は作動しません。

■自動電源オフ機能

スイッチが“ON”の状態でも、未操作の状態が10分経過すると、自動で電源が“OFF”になります。

仕様一覧

蓄電デバイス	電気二重層キャパシタ		
出力電流	ジャンプスタート:450A(最大時)		
ジャンプスタート使用車両	ガソリン車5,000ccクラス / ディーゼル車3,000ccクラス		
充電入力	12V鉛バッテリー、DC12Vシガー(アクセサリ)ソケット、5V/2A マイクロUSB		
充電時間(目安)	バッテリー:12.5V以上の場合、約60秒 バッテリー:容量60Ahで電圧8Vまで低下した場合、約90秒 DC12Vシガー(アクセサリ)ソケット:バッテリーが12.5V以上の場合、約180秒 ※車両側のシガー(アクセサリ)ソケット用ヒューズが10A以下の車両には使用できません。 5V/2A マイクロUSB:約30分 ※出力電流が2A未満のUSB出力機器(USBアダプター)では充電ができません。		
本製品寸法	222.5×155.9×60.5(mm)	重量	約1.4kg

※初めて使用する場合、充電時間が長くなる場合があります。

※上記は仕様上の値です。実際の性能とは異なる場合があります。

※仕様は予告なく変更する場合があります。

※本製品でバッテリーを充電することはできません。

各部の名称



ステータスLEDランプの点灯とステータス

ステータスLEDランプの表示	点灯状態	ステータス内容
緑	点灯	・ジャンプスタート出力待機状態
赤	点灯	・バッテリーの逆接続 ・ショート/短絡 ・バッテリーの電圧が15V以上の場合 ・充電エラー
緑/赤	点滅	・グローモード実行時

※ステータスLEDランプが緑点灯以外、エンジンスタートをすることができません。
(グローモードを除く)

安全に関する重要事項

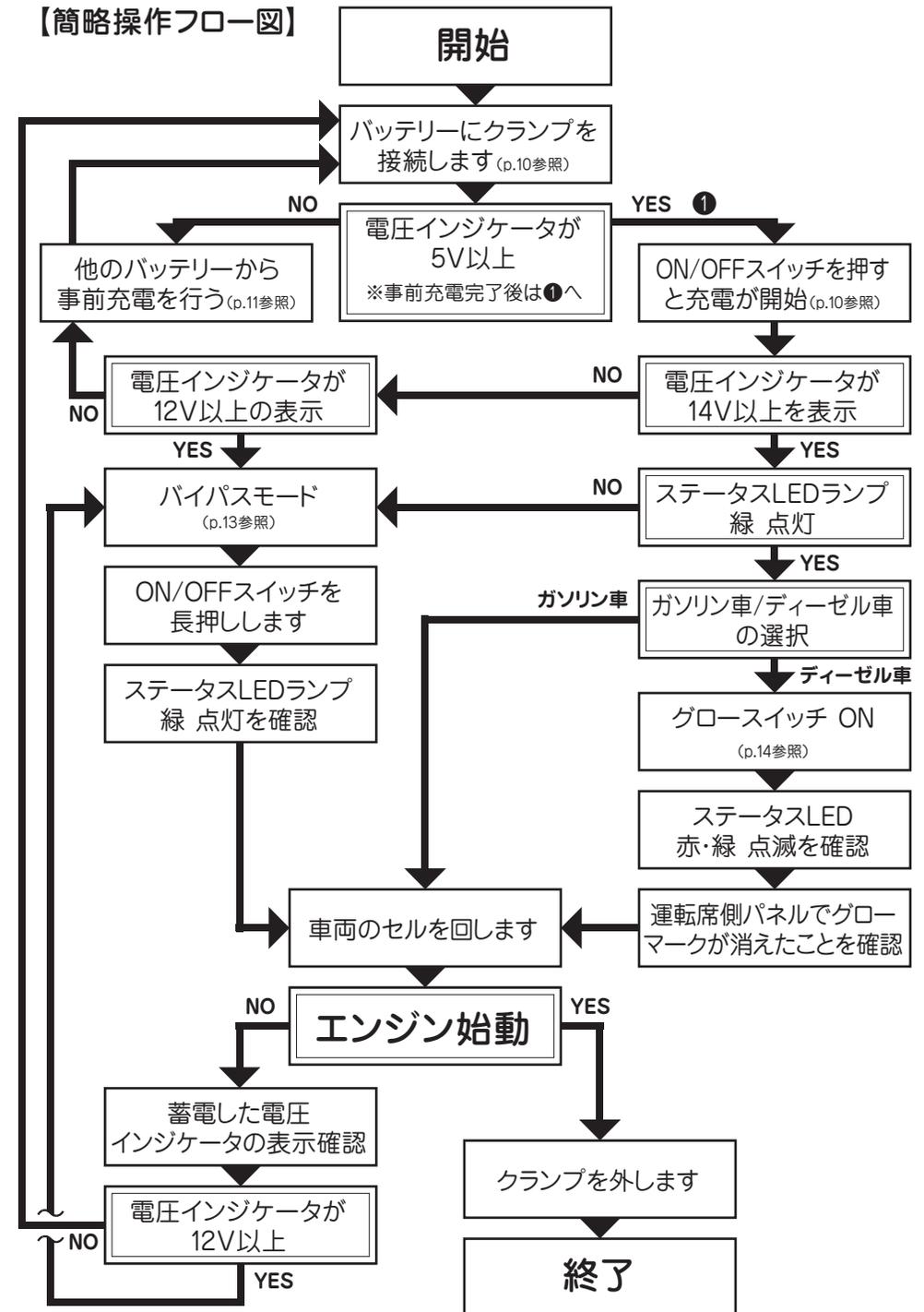
- 危険を避けるために、使用前には必ず取扱説明書をよく読み、使用中は表記事項に従ってください。
- 使用方法がわからない人や取扱説明書を理解できない人、所有者によって使用の適正が認められない人は、本製品を使用しないでください。
- 子供が誤って使用しないよう所有者は管理してください。
- 本製品が極度に熱くなった場合や異常を感じた場合は、速やかに使用を中止してください。
- 用途以外には決して使用しないでください。
- 本製品は雨、雪、霧などにはさらさないでください。使用時に結露がないことを確認してください。本製品は防水仕様ではありません。
- 高温多湿、炎天下、極端な条件下では、本製品を使用しないでください。
- 手やケーブルなどが濡れた状態で本製品を使用しないでください。
- 本製品は精密機器です。燃やしたり、破裂させたり、ぶついたり、乱暴に扱ったりしないでください。
- ケーブル類は束ねたまま使用しないでください。異常過熱による火災の原因になります。
- 本製品や付属品の分解や改造は絶対に行わないでください。
- 閉ざされた環境下、密閉状態では使用しないでください。
- 換気の良いところで使用してください。
- 揮発性ガスが発生する場所、燃えやすいものがある場所では使用しないでください。
- 内蔵キャパシタは使用環境・使用条件等により著しく劣化する場合があります。内蔵キャパシタの劣化は保証対象外になります。
- 本製品の使用や充電に際し、表記以外の接続方法では絶対に使用しないでください。
- 使用中は、絶対に本製品や車両から離れないでください。
- 安全のため、作業の際は適切な防護服、保護めがね等を着用してください。
- 充電中や使用中は、本体が少し熱くなりますが異常ではありません。充電/使用後は室温まで徐々に冷えていきます。
- ジャンプスタート機能使用前に、車両バッテリーの端子やクランプが外れない状態であることを確認してください。
- クランプを別のブースターケーブル等で延長しないでください。

【ジャンプスタート機能】

⚠ 使用する前の重要事項

- 本機能は12V車専用です。6V、24V車には使用できません。
- 車両や車載バッテリーの状態により、ジャンプスタート機能の出力性能は異なります。ジャンプスタート使用車両(ガソリン車5,000cc、ディーゼル車3,000ccクラス)でも、車両の状態によってはエンジン始動ができない場合があります。
- ジャンプスタート機能は、バッテリー上がりにより、エンジンが通常始動できなくなった際、車載バッテリーの出力補助を行うための緊急対策用機能です。バッテリー状態が良好な車両には、使用しないでください。
- 車載バッテリーの代わりに、本製品のみでエンジンを始動させることはできません。また、本製品からバッテリーを充電することはできません。
- バッテリー上がり以外の要因で、エンジンが始動できない車両には、効果がありません。
- ジャンプスタート機能を使用した後は、更なる不具合を避けるために、可能な限り早く車両の点検を受け、問題を改善してください。また、頻繁にバッテリー上がりを起こしている車両は、その原因を検証し、早期に改善してください。
- 本製品を車両に接続する場合、車両側のバッテリー端子にジャンプスタートケーブルをしっかりと接続してください。端子が汚れている場合は必ず清掃してください。
- 車両によっては、ジャンプスタート機能が使用できなかったり、通常の方法では不具合が発生したりする場合があります。使用前に車両の取扱説明書等を確認し、表記事項に従ってください。
- 使用前には、必ず本製品やケーブル各部に異常がないかどうか確認をしてください。
- ジャンプスタートケーブルの赤クランプと黒クランプは、作業中に振動などで外れないようにしっかりと取り付けてください。
- 使用前には、パーキングブレーキをかけ、ギアがAT車はパーキングに、MT車はニュートラルになっていることを確認してください。
- 使用の際は、本製品がエンジンの可動部分に巻き込まれないように留意し、安定した場所に置くようにしてください。ケーブルや本製品を不用意に動かさないでください。急に落ちたり、金属部分に接触したりすることにより、二次的な被害が発生しないように注意してください。
- エンジン始動に必要な電流を流すことができる時間は、約4秒です。本製品を接続した状態で、5秒以上クランキングしないでください。
- 連続使用をする場合には、回路保護、冷却のために、使用毎に15分間の間隔を空けてください。ジャンプスタート機能を連続3回試みてもエンジンが始動できない場合は、使用を中止してください。
- 一時的にエンジンが始動できても、走行中にエンジンが停止する場合があります。
- エンジンスタート後、本製品を接続した状態で車両を走行させないでください。

【簡略操作フロー図】



ジャンプスタート機能

操作手順に従い、バッテリー上がりを起こした車両のエンジンを始動します。

- ※ 対象車のライト、エアコン、オーディオ等の電装品のスイッチをOFFにしてください。
- ※ 対象車がグローランプ表示付ディーゼル車で、冬場などの低温(氷点下)時、本製品を使用する場合は【グローモード】(p.14)を参照してください。

【操作手順】

- ① ジャンプスタートケーブルの赤クランプをバッテリープラス(+)端子に接続します。
- ② ジャンプスタートケーブルの黒クランプを車両のフレームやエンジンブロックなど、強固で分厚い塗装されていない金属部分に接続します。バッテリーとの接続を感知すると、「電圧インジケーター」にバッテリー電圧が表示されます。
 - ※ キャブレター、燃料ホース、薄い金属部分には接続しないでください。
 - ※ 黒クランプが、車両のフレームやエンジンブロックに接続することができない場合は、バッテリーのマイナス端子(-)に直接接続して使用してください。
- ③ 「ON/OFFスイッチ」を押してください。「電圧インジケーター」の点滅が始まり、本製品の充電が始まります。この時、「電圧インジケーター」には充電中の電圧が表示されます。
 - ※ 充電中、内部からカチカチとリレー作動音がしますが、正常動作です。
 - ※ 本製品の充電中には赤クランプ・黒クランプを触らないでください。
- ④ 「電圧インジケーター」が全て点灯し、「ステータスLEDランプ」が「緑」に点灯したら、出力待機状態となります。
 - ※ 車載バッテリーの残容量が少ない場合、「電圧インジケーター」が全点灯しない状態でも「ステータスLEDランプ」が「緑」に点灯し、出力待機状態となる場合があります。(故障ではありません)
 - ※ 本製品充電中に、「ステータスLEDランプ」が「赤」点灯または、無点灯で「電圧インジケーター」の点滅状態が長く(10~15分目途)続いた場合は、充電制限保護が働き車載バッテリーから本製品へ充電をすることができません。「ON/OFFスイッチ」を押して充電を中断し外部バッテリーを使用する「事前充電」(p.11)を参照してください。
- ⑤ 車両周りの安全を確認し、エンジンを始動してください。

エンジン始動に成功した場合

- ⑥ 「電圧インジケーター」がリズムカルに2周点灯している間、本製品から出力が継続されます。点灯が止まるまで、そのままの状態にします。
 - ※ この間、本製品の電源を切ることはできません。
- ⑦ 点灯の流れが停止したら、「ON/OFFスイッチ」を押して、電源を切ってから黒クランプ→赤クランプの順番で取り外してください。

エンジン始動に失敗した場合

- ⑥ 「電圧インジケーター」がリズムカルに2周点灯している間、本製品から出力が継続されます。点灯が止まるまでそのままの状態にします。
 - ※ この間、本製品の電源を切ることはできません。
- ⑦ 点灯の流れが停止したら、「ON/OFFスイッチ」を押して、電源を切ってから黒クランプ→赤クランプの順番で取り外してください。
- ⑧ 回路保護・冷却のため、使用毎に15分間の間隔を空けてください。
- ⑨ 再び【操作手順】に従い、3回を目途にジャンプスタートを試みてください。
- ⑩ 上記の操作においてもエンジンが始動しない場合は【バイパスモード】を実行してください。
 - ※ ジャンプスタートができなかった場合、p.15「トラブルシューティング」を参考にして適切な処理を行ってください。

外部バッテリーを使用する「事前充電」

本製品充電中に、「ステータスLEDランプ」が「赤」点灯または無点灯で、「電圧インジケーター」の点滅状態が長く(10~15分目途)続いた場合は、バッテリーの劣化、残容量の不足により、[充電制限保護]が作動して本製品を充電することができません。その場合は、下記の方法で、本製品を事前に充電してから【操作手順】に従ってジャンプスタートを試みてください。

△ 車載のバッテリー電圧が低く、劣化、過放電した状態の場合は、本製品に直接充電後、ジャンプスタートを使用することができません。

a.他の12V鉛バッテリーから充電

良好なバッテリー(または他の車載バッテリー)から「事前充電」を行います。

△ 充電は、12V鉛バッテリーから行ってください。公称電圧が異なるバッテリーやリチウムバッテリー、他のポータブル蓄電池などから本製品を充電しないでください。

- ① ジャンプスタートケーブルの赤クランプをバッテリープラス(+)端子に接続します。
- ② ジャンプスタートケーブルの黒クランプを接続します。
 - ・車載バッテリーの場合: フレームなどの強固で分厚い塗装されていない金属部分に接続
 - ・車外バッテリーの場合: バッテリーマイナス(-)端子に接続バッテリーとの接続を感知すると、「電圧インジケーター」にバッテリー電圧が表示されます。

- ③ 「ON/OFFスイッチ」を押すと、「電圧インジケーター」の点滅が始まり、本製品への充電が始まります。この時、「電圧インジケーター」には、本製品の充電電圧が表示されます。

※ 充電中、内部からカチカチとリレー作動音がしますが、正常動作です。

※ 充電中は赤クランプ・黒クランプを触らないでください。

- ④ 「電圧インジケーター」がすべて点灯し、「ステータスLEDランプ」が「緑」に点灯したら、充電完了です。「ON/OFFスイッチ」を押して電源を切ってください。(充電は自動で終了します)

- ⑤ 黒クランプ→赤クランプの順番で取り外します。

b.12Vシガー(アクセサリ)ソケットから充電

良好バッテリーを搭載した車両の12Vシガー(アクセサリ)ソケットから充電することができます。

⚠ 車両のシガー(アクセサリ)ソケットの出力が12V仕様であることを確認してください。24V仕様には使用できません。

⚠ 車両のシガー(アクセサリ)ソケット用ヒューズが10A以下の車両には使用できません。車両のヒューズが切れる場合があります。

- ① 付属の「12V充電ケーブル」を「12V充電ケーブル入力ポート」と車両側のシガー(アクセサリ)ソケットへ接続すると、自動的に充電が開始されます。

※ 充電中、内部からカチカチとリレー作動音がしますが、正常動作です。

- ② 「電圧インジケーター」がすべて点灯したら充電は完了です。「12V充電ケーブル」を抜き、「ON/OFFスイッチ」を押し電源を切ってください。(充電は自動で終了します)

※ 「12V充電ケーブル」を使用して充電する場合、「電圧インジケーター」は全点灯しますが、本製品の「ステータスLEDランプ」は「緑」には点灯しません。

※ 充電入力電流が制限されるため、充電には少し時間がかかります(約3分)。

※ 「12V充電ケーブル」を使用して充電する際は、イグニッションを絶えずONにする必要があります。車載バッテリーが上がらないように、車のエンジンを始動した状態での充電をおすすめします。

c.5V/2AのマイクロUSB入力ポートからの充電

5V/2A以上のUSB出力機器(USB電源アダプター)から充電することができます。

※ マイクロUSBケーブルは同封してありません。

⚠ 出力電流が2A未満のUSB出力機器(USB電源アダプター)では充電ができません。

⚠ パソコンのUSB出力ポートからの充電はできません。

- ① マイクロUSBケーブルを「5V/2AマイクロUSB入力ポート」とUSB出力機器に接続すると、自動的に充電が開始されます。

※ 充電中、内部からカチカチとリレー作動音がしますが、正常動作です。

※ USB出力機器(USB電源アダプター)の出力電流が2A未満の場合、カチカチと断続的にリレーの作動音がして充電できない場合があります。

- ② 「電圧インジケーター」がすべて点灯したら充電は完了です。マイクロUSBケーブルを抜き、「ON/OFFスイッチ」を押し電源を切ってください。(充電は自動で終了します)

※ 「5V/2AマイクロUSB入力ポート」から充電する場合、「電圧インジケーター」は全点灯しますが、本製品の「ステータスLEDランプ」は「緑」には点灯しません。

※ 充電出力が制限されるため、充電にはかなり時間がかかります(約30分)。

●「事前充電」終了後、【操作手順】に従って、ジャンプスタートを試みてください。ジャンプスタートケーブル接続後、「ON/OFFスイッチ」を押して「ステータスLEDランプ」が「赤」点灯、または「緑」点灯してもエンジンが始動しない場合は【バイパスモード】を実行してください。

【バイパスモード】

車載バッテリーが著しく劣化していたり、残容量が少なく、本製品の充電で「ステータスLEDランプ」が「緑」点灯しない場合、「ステータスLEDランプ」が「緑」点灯しても、通常の【操作手順】でエンジン始動できなかった場合、一部の車両においてバッテリーの電圧が低いためにコンピュータの制御が作動してエンジン始動できない場合などの救済を可能とする強制出力モードです。但し、本製品の「電圧インジケーター」の電圧表示が12V以上であることが使用条件となります。

※ バイパスモードでは、短絡(ショート)保護、逆接続保護が作動しません。バッテリーの極性を間違えないようにしてください。誤って接続して使用した場合、車両や本製品が損傷します。

- ① 車載バッテリーからの充電、または「事前充電」を参照し、本製品を12V以上まで充電してください。(可能な限り満充電にしてください)

② 【操作手順】を参照し、ジャンプスタートケーブルの各クランプを接続してください。
車載バッテリーが5V以上の場合:「電圧インジケーター」には、バッテリーの電圧が表示されます。

車載バッテリーが5V以下の場合: クランプをバッテリーへ接続しても、反応がありません。「ON/OFFスイッチ」を押し、本製品の電圧を表示させてください。

③ 「ON/OFFスイッチ」を長押しすると、「ステータスLEDランプ」が「緑」点滅となり、バイパスモードが起動します。点滅が始まったら、「ON/OFFスイッチ」から手を放してください。

※ 「ON/OFFスイッチ」を押し続けると、電源がOFFとなります。

※ 本製品の「ON/OFFスイッチ」を長押しした後に赤クランプ・黒クランプを触らないでください。

④ 「ステータスLEDランプ」の「緑」点滅から「緑」点灯に変わったら、車両周りの安全を確認し、エンジンを始動してください。

⑤ エンジンが始動したら、【操作手順】の「エンジン始動に成功した場合」を参照して本製品を取り外します。

⑥ エンジンが始動できなかった場合、【操作手順】の「エンジン始動に失敗した場合」を参照して、製品を取り外し、再度【バイパスモード】を試してください。

△ 回路保護・冷却のため、使用間隔15分、連続使用回数3回を目途にご使用ください。

【グローモード】(グローランプ表示付ディーゼル車専用)

グローランプ表示付ディーゼル車で、冬場などの低温(氷点下)時に

本製品を使用する際の補助モードです。

グローランプ表示付車でも低温時以外は通常の操作手順でジャンプスタートを行ってください。車両側からのグロー出力の要求に対しては、本製品からの出力を抑制し、スターターモーター始動時にのみ出力させる機能です。

※ グローモードは、本製品がバッテリーに接続されていないと作動しません。

※ 本製品の「グロススイッチ」を押しした後に赤クランプ・黒クランプを触らないでください。

① 【操作手順】を参照し、本製品への充電を行ってください。

② 「ステータスLEDランプ」が「緑」点灯したら、「グロススイッチ」を押してください。

③ 「ステータスLEDランプ」が「赤・緑で交互に点滅」を確認後、運転席側パネルのグローマークが消えたことを確認してから、エンジンを始動してください。

④ エンジンが始動したら、【操作手順】の「エンジン始動に成功した場合」を参照して、本製品を取り外します。

⑤ エンジンが始動できなかった場合、【操作手順】の「エンジン始動に失敗した場合」を参照して、本製品を取り外し、再度【グローモード】を試してください。

△ 回路保護・冷却のため、使用間隔15分、連続使用回数3回を目途にご使用ください。

トラブルシューティング

ジャンプスタートができない場合、以下の点をご確認ください。

原因	解決策
ケーブル類が確実に接続されていない	バッテリー端子の腐食や汚れ等をきれいにしてから、説明書に従い確実に接続してください。 黒クランプが車両の金属部に接続できない、接続が不確実な場合は、黒クランプをバッテリーマイナス(-)端子に接続してください。
内蔵キャパシタの容量(充電容量)不足	充電量を確認し、必要に応じて充電してください。
内蔵キャパシタの温度が高い (本製品内部が65℃以上になった場合、保護装置が働き、出力を停止します)	本製品を通気の良い場所へ移動し、冷却してください。
車載バッテリーの電圧が15V以上	この車両には使用できません
車載バッテリーの電圧が5Vを下回っている	【バイパスモード】をご使用ください。
車載バッテリーが正常に動いていない (内部セルの不良・短絡など)	専門家に車両の点検/修理を依頼してください。
スターターモーターは回るが始動しない	エンジン始動時の負荷を抑えるため電装品は、全てOFFにして【バイパスモード】をご使用ください。 3回試みても始動しない場合は、専門家に車両点検/修理を依頼してください。
内蔵キャパシタが満充電であるにもかかわらず、スターターモーターが回らない (クランキングができない)	1.バッテリーの端子電圧が7V程度以下まで低下した車両において、車両起動システムの関係でエンジン始動ができない場合があります。【バイパスモード】をご使用ください。3回試みても始動しない場合は、専門家に車両点検/修理を依頼してください。 2.車両により、バッテリー上がりが発生した際に、クランキング禁止状態になりエンジン始動ができない車両があります。車両取扱説明書を参照してください。
ハイブリット車で、ハイブリットシステムが始動しない	【バイパスモード】をご使用ください。 ※救援用端子または、補機バッテリーに直接接続して車両取扱説明書をよく確認して使用してください。

使用後のお手入れ・保管

- 使用後は本体に付着した汚れを乾いた布で拭きとってください。
- 使用後は、赤クランプ・黒クランプをきれいに拭いてください。
- ケーブル類や付属品に、破損等がないことを確認してください。
- 保管の際は、高温や湿度、ホコリの多い場所を避け、清潔で通気の良い場所に保管してください。
- 精密機器ですので、車両のトランクルームなど振動する場所には保管しないでください。
- 子どもの手の届かないところに保管してください。
- 保管の際は、本製品の各スイッチが不意に押されないように、注意してください。
- 安全のため、赤クランプ・黒クランプを互いに繋いだまま、保管しないでください。

危険

- 安全のために、本製品の「ON/OFFスイッチ」が「OFF」となっていることを確認してから、保管をしてください。
 - ケガや本製品の破損を防ぐため、分解や改造は絶対に行わないでください。
- ※ 分解や改造をした時点で「製品保証」は受けられなくなります。本製品には、お客様がご自身で行える交換部品はありません。

製品保証規定書

この度はオメガプロ キャパシタジャンプスターター「OP-JS450C」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は厳密な品質管理と検査の上、出荷を致しておりますが、万一お買い上げ後、保証期間内に正常なご使用状態で不具合が生じた場合は、点検・調査の上、下記記載内容に従って、無償で「修理または交換」させていただきます。

1. 保証期間

本製品の補償期間は、お客様のご購入日から1年間となります。

尚、保証期間内に不良製品を交換した場合、保証期間は当初お買い上げいただいた時点からの保証期間が適用されます。

2. 保証の対象

取扱説明書・本製品警告ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、製品素材もしくは製造工程等に起因する不具合が認められた場合。

3. 適用除外

保証期間内であっても、下記の場合、保証は適用されません。

ア) 保証書がない、保証書をご提示いただけない場合

イ) 保証書にご購入日、シールNo.など、必要事項が記載されていない場合

ウ) 取扱上の誤り、保管等の義務を怠ったために発生した故障および損傷

エ) 分解、不当な改造や修理、調整などによる故障及び損傷

オ) 移動・輸送、落下などによる故障及び損傷

カ) 火災・公害及び地震・雷・風水害その他天災地変など、外的要因がある故障・損傷

キ) 内蔵キャパシタの劣化

二次的に発生する損失の補償は、本製品保証の対象外です。

本書は日本国内においてのみ有効です。

保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

保証請求方法

万一保証期間内に故障が発生した場合は、弊社所定の方法で無償修理、または交換いたしますので保証書とご購入日が分かる領収書を商品に添えて、お買い上げの販売店までお持ちください。

※インターネット通販等でご購入のお客様は、ご購入日が分かるショップ発行の保証書又は、お買上明細書をご用意ください。

この保証書は、本保証規定に明示した期間・条件下において、無償で「修理または交換」をお約束するものであり、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間終了後の修理などにつきましてお分かりにならない場合は、弊社までお問合せください。

※本保証の要否並びに修理・交換の決定は、弊社にて判断させていただきます。予めご了承ください。

オメガプロ キャパシタジャンプスターター 保証書

この度は「オメガプロ キャパシタジャンプスターター」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書はお買い上げの日から保証期間中に製品素材、もしくは製造工程等に起因する不具合により使用不能となった場合、点検・調査の上「保証規定」に従って「無償修理、または交換」をさせていただくこと
をお約束するものです。詳細は「製品保証規定書」をお読みください。

オメガプロ キャパシタジャンプスターター「OP-JS450C」	
シールNo. _____ ※本製品に貼られたシール参照	
お客様	お名前 <small>(ふりがな)</small>
	ご住所 <small>〒</small> <small>TEL.</small>
販売店	販売店名
	住所
	TEL. 印
保証期間:1年間	お買い上げ日 年 月 日

(注意)販売店印、お買い上げ日の記入無きものは無効です。

(輸入発売元)
株式会社錦之堂
〒503-0956 岐阜県大垣市大外羽3-26-2
TEL:(0584)89-6656